

豊川大村地区堤防整備竣工

事業の目的

豊川の河川整備は、戦後最大流量となった昭和44年8月洪水(河川整備計画の目標流量)が再来した際に、その水位を計画高水位以下に低下させ、決壊等による甚大な被害を防止することを目標としています。

当該地区は、湾曲部であるとともに堤防断面が小さい弱小堤区間で、決壊等による甚大な被害を防止するための築堤護岸を整備しました。

事業期間

平成17年度～平成23年度

事業の効果

当該地区を完成させることによりネック部が解消され堤防の決壊等による豊川右岸の豊橋市街部の甚大な被害を防止することができる。

位置図



実施箇所状況図



〈大村地区工事断面図〉

